

機関番号

56101

平成26年度「大学教育再生加速プログラム」申請書

1. 設置形態	1	国立	2. 学校種別	3	高等専門学校	
3. 大学名	阿南工業高等専門学校					
4. 所在地	〒	774-0017	住所	徳島県阿南市見能林町青木265		
5. テーマ	テーマⅡ					
6. 申請者 (学長等)	(ふりがな) 氏名	吉田	靖	職名	校長	
7. 事業者 (大学等の設置者)	(ふりがな) 氏名	小畑	秀文	職名	国立高等専門学校機構理事長	
8. 事業担当者	(ふりがな) 氏名	松本	高志	職名	教授	
9. 共同申請校						
10. 学部等名 (学生が所属する全ての 部局名を記入)	創造技術工学科（平成26年度入学者から 機械コース、電気コース、情報コース、 建設コース、化学コース） 機械工学科、電気電子工学科、制御情報工学科、建設システム工学科（平成25年度 入学者まで）					
	総入学定員	160名				

11. 学校教育法施行規則第172条の2第3項において「公表するものとする」とされた教育研究活動の状況についての情報のHP等における公表の有無	有
-------------------------------------------------------------------------	---

12. 事業期間	平成26年度～平成30年度（5年間）
----------	--------------------

13. 申請経費						
年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	合計
申請額 (単位千円)	19,507	19,956	19,832	12,139	6,436	77,870

14. 事業の概要(※400字以内)

阿南高専は地域・産業界の要望に応え、平成26年度から4学科から1学科5コース制に改組した。一方、高専機構では教育の質保証を目的とし、必ず修得すべき学習事項としてモデルコアカリキュラムが示された。これらを背景に本事業では、学修到達目標の達成をめざし、ラーニング・ポートフォリオを活用した学修時間の確保、学修過程の評価指標導入により、学生の自発的な学修動機づけにつなげる。また、社会から要望の強い社会人力、人間力の評価指標を独自に開発し、その獲得能力を可視化し学生自身の成長を客観的に把握し自身のキャリア形成につなげる。学生が知的かつ人間として総合的に成長できる仕組みを構築するものである。本事業は、これらを実現するためこれまで実践してきた学内教員のFD活動と学生調査IRをベースとして、新たな評価指標を導入して学修成果を可視化し教員と学生がともに能力を開発しながら教育改善を実現するものである。

#####